

平成29年度 全国学力・学習状況調査(文部科学省)を受けて

◆第3学年 全国学力・学習状況調査(文部科学省)結果 (正答率%)

平成29年4月18日(火)実施 ※数値は平均正答率(%)

	本校	東京都	全国
国語A：主として知識	78.0	79.0	77.4
国語B：主として活用	70.0	74.0	72.2
数学A：主として知識	67.0	66.0	64.6
数学B：主として活用	51.0	50.0	48.1

3.1~5.0point 0~3.0point
都平均より上回ったもの

区分	国語A			国語B			区分	数学A			数学B			
	本校	東京都	全国	本校	東京都	全国		本校	東京都	全国	本校	東京都	全国	
学習指導要領の領域等	話すこと・聞くこと	78.3	78.2	75.4	69.6	73.9	72.4	数と式	72.3	72.7	70.4	50.1	48.2	46.3
	書くこと	84.1	87.0	85.7	58.3	62.7	60.8	図形	71.5	67.8	66.0	51.7	49.6	47.1
	読むこと	73.0	76.3	73.8	73.3	73.0	72.1	関数	57.8	57.6	57.4	53.6	53.2	50.8
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	78.2	77.8	77.2	45.9	43.5	41.4	資料の活用	53.3	58.6	57.6	50.1	49.7	49.1
評価の観点	国語への関心・意欲・態度				53.1	57.4	55.9	数学への関心・意欲・態度						
	話す・聞く能力	78.3	78.2	75.4	69.6	73.9	72.4	数学的な見方や考え方				40.0	38.8	36.8
	書く能力	84.1	87.0	85.7	58.3	62.7	60.8	数学的な技能	69.0	69.9	68.2	66.4	64.4	61.2
	読む能力	73.0	76.3	73.8	73.3	73.0	72.1							
問題形式	言語についての知識・理解・技能	78.2	77.8	77.2	45.9	43.5	41.4	数量や図形などについての知識・理解	63.8	61.4	60.2	86.3	84.9	85.1
	選択式	79.5	80.1	78.5	78.5	81.5	79.6	選択式	72.3	68.0	66.8	55.6	54.9	53.8
	短答式	74.6	75.6	75.1	82.2	82.9	84.1	短答式	63.5	65.1	63.4	69.9	68.3	66.3
	記述式				53.1	57.4	55.9	記述式				26.1	24.4	21.7

《分析・改善策および問題例》

①国語は都の平均点を下回っており、特に「書くこと」「読むこと」に課題が見られます。

⇒漢字の学習に取り組み、繰り返しの学習により、定着を図ります。

・短い文章を読んで、文章の構成や展開の仕方を理解し、その内容をまとめたり、同じような文章を書くよう指導していきます。

「書くこと」国語A 9-1 漢字を書く・組織のキボを大きくする。・店をイトナむ。

国語B 3三 アンケートをとる対象と質問内容、その質問についての回答をもとにした内容載せることで興味をもってもらえると考えた理由を書く。

「読むこと」国語A 4二 文章について説明したのとして適切なものを選ぶ。

②数学は図形分野において都の平均点を大きく上回っています。一方で、資料の活用に課題がみられます。

⇒授業の中では、資料の読み取りがしやすいように、デジタル教科書などを利用して資料の提示を工夫します。また、知識の定着が効果的にできるように、具体的な資料を活用して用語の意味の定着を図ります。

「資料の活用」数学A 14-(1) 反復横とびの記録の範囲をもとめる。